

貸借対照表

(2020年 3月31日現在)

(単位:千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資産の部)		(負債の部)	
流動資産	2,690,181	流動負債	1,713,402
現金及び預金	495,617	買掛金	647,904
売掛金	521,763	短期借入金	100,000
商品及び製品	-	未払金	427,288
原材料及び貯蔵品	540,906	未払費用	453,691
仕掛品	1,064,968	未払法人税等	4,984
未収入金	16,235	未払事業税等	-
前払費用	50,693	未払消費税等	79,532
その他流動資産	-	その他流動負債	2
固定資産	3,678,004	固定負債	
(有形固定資産)	3,450,990	長期借入金	350,000
建物	42,105		
建物付属設備	460,805	負債合計	2,063,402
構築物	12,839	(純資産の部)	
機械装置	814,332	株主資本	4,304,784
工器備品	247,634	資本金	100,000
建設仮勘定有形	1,873,275	資本剰余金	4,344,753
(無形固定資産)	72,001	資本準備金	4,344,753
ソフトウェア	63,706	その他資本剰余金	
建設仮勘定無形	8,295	利益剰余金	△139,970
(投資その他資産)	155,014	その他利益剰余金	△139,970
敷金	297	繰越利益剰余金	△139,970
繰延税金資産長期	154,717		
		純資産合計	4,304,784
資産合計	6,368,185	負債・純資産合計	6,368,185

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

① 棚卸資産の評価基準及び評価方法

製品、原材料、仕掛品・・・総平均法による原価法(貸借対照表価額については、収益性の低下に基づく簿価切下げの方法)

貯蔵品・・・・・・・・・・最終仕入原価法

(2) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定額法を採用しております。

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法によっております。

(3) 引当金の計上基準

① 貸倒引当金

債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等

特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上することとしております。

② 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務

短期金銭債権	511,462 千円
短期金銭債務	1,259,854 千円

4. 損益計算書に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 関係会社との取引高

① 営業取引による取引高

売上高 4,696,497 千円

仕入高 1,047 千円

その他営業取引高 325,377 千円

② 営業取引以外の取引による取引高

- 千円

(3) その他特別損失の内訳

ガス漏れ事故復旧費 1,300 千円

5. 株主資本等変動計算書に関する注記

(1) 記載金額は、千円未満を四捨五入して表示しております。

(2) 当事業年度末における発行済株式の種類及び株式数

普通株式 1,360株

6. 税効果会計関係

(1) 繰延税金資産及び繰延税金負債の主な原因の内訳

未払費用賞与引当金 38,016 千円

未払費用賞与引当に係る法定福利 4,807 千円

未確定損失 10,502 千円

減価償却超過額 4,284 千円

税務上の繰越欠損金 92,738 千円

未払固定資産税等 4,370 千円

繰延税金資産合計 154,717 千円

繰延税金負債合計 - 千円

繰延税金資産純額 154,717 千円

7. 金融商品に関する注記

(1) 金融商品の状況に関する事項

当社は、資金運用については短期的な預金等に限定し行っております。

売掛金に係る顧客の信用リスクは、内部管理規程に従い、取引先ごとの期日管理及び残高管理を行う体制をとり、リスクの軽減を図っております。また、外貨建ての営業債権は有りません。

未収入金は、主とし加工委託先に対する材料支給代です。

買掛金及び未払金、未払費用は、主として1年以内の支払期日です。

借入金の使途は全て設備投資です。

(2) 金融商品の時価等に関する事項

2020年3月31日(当期の決算日)における貸借対照表計上額、時価及びこれらの差額については、次のとおりであります。

(単位:千円)

	貸借対照表 計上額(*)	時価(*)	差額
(1) 現金及び預金	495,617	495,617	-
(2) 売掛金	521,763	521,763	-
(3) 未収入金	16,235	16,235	-
(4) 借入金	(450,000)	(450,000)	-
(5) 買掛金	(647,904)	(647,904)	-
(6) 未払金	(427,288)	(427,288)	-
(7) 未払費用	(453,691)	(453,691)	-

(*) 負債に計上されているものについては、()で示しております。

(注1) 金融商品の時価の算定方法に関する事項

(1) 現金及び預金、(2) 売掛金、並びに(3) 未収入金

これらは短期間で決済されるため、時価は帳簿価額にほぼ等しいことから、当該帳簿価額によっております。

8. 関連当事者との取引に関する注記

(1) 親会社及び法人主要株主等

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社	古河電気工業(株)	(被所有) 直接 70.6%	営業上の取引、 役員の兼任等	当社製品の販売	3,192,165	売掛金	327,209
				材料の仕入れ	1,047	未払金他	82
				家賃の支払い及び 業務委託等	230,764	未払費用	21,148
その他の 関係会社	NTTエレクトロニクス 株	(被所有) 直接 29.4%	営業上の取引、 役員の兼任等	当社製品の販売	1,504,332	売掛金	175,622
				家賃の支払い及び 業務委託等	94,613	未払費用	8,781

(注) 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には含まれております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

① 価格その他の取引条件は、市場実勢を勘案し、価格交渉の上で決定しております。

(2) 兄弟会社等

(単位:千円)

属性	会社等の名称	議決権等の 所有(被所有) 割合	関連当事者との 関係	取引の内容	取引金額	科目	期末残高
親会社の子会社	古河ファイナンス・ア ンド・ビジネス・サ ポート(株)	なし	金融上の取引	グループファイナンス 取引(注2)	1,044,423	預金	495,617
				利息の受取	370		
				資金の借入	450,000	短期借入金及び長期借入金	450,000
				利息の支払	2,913	未払費用	573

(注1) 上記金額のうち、取引金額には消費税等は含まれておらず、期末残高には含まれております。

(注2) グループファイナンス取引の取引金額は、前期末と当期末の増減額を記載しております。

取引条件及び取引条件の決定方針等

① 金利は市場金利を勘案し、合理的に決定しております。

9. 1株当たり情報に関する注記

(1) 1株当たり純資産額	3,165,282円10銭
(2) 1株当たり当期純損失	127,426円03銭

10. 重要な後発事象

該当する事項は有りません。